

形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

整理番号	整 26-11	指定年月日・指定番号	平成26年6月25日 指 - 59	所在地	名古屋市港区野跡一丁目98番の一部及び99番の一部	
調製・訂正年月日	平成26年6月25日（平成26年8月29日追加指定及び一部指定解除、平成27年10月6日一部指定解除）					
形質変更時要届出区域の概況	住宅	面積	当初指定時：1,431.3㎡、追加指定及び一部指定解除後：2,470.53㎡、一部指定解除後：1,583.63㎡			
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨	法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域である。					
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
第58条第4項第9号から第11号までに該当する区域にあっては、その旨						
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	H26.3.13	砒素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社銭高組
	H26.4.30	砒素及びその化合物（H26.8.29 含有量基準指定解除）		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社環境科学研究所
	H26.8.3	砒素及びその化合物（H27.10.6 みなし区域一部指定解除）		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社環境科学研究所
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出（着手）時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	H26.10.1		建物新築工事	名古屋市長	有・無	浄化等処理施設にて処理
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時要届出区域の所在地
名古屋市港区野跡一丁目98番の一部及び99番の一部

- 2 試料の採取を行った日
平成26年2月21日、平成26年3月24日、25日
平成27年5月7日

- 3 調査結果
 - (1) 土壌調査（工事施工前）
表1、表2のとおり
 - (2) 土壌調査（工事施工後）
表3のとおり

- 4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図
図1、図2のとおり

表1 土壌調査

項目		調査地点	B2-8①	指定基準
土壌溶出量試験 (mg/L)	第一種特定有害物質	四塩化炭素	0.0002未満	0.002以下
		1,2-ジクロロエタン	0.0004未満	0.004以下
		1,1-ジクロロエチレン	0.002未満	0.02以下
		シス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.04以下
		1,3-ジクロロプロペン	0.0002未満	0.002以下
		ジクロロメタン	0.002未満	0.02以下
		テトラクロロエチレン	0.0005未満	0.01以下
		1,1,1-トリクロロエタン	0.0005未満	1以下
		1,1,2-トリクロロエタン	0.0006未満	0.006以下
		トリクロロエチレン	0.002未満	0.03以下
		ベンゼン	0.001未満	0.01以下
		第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	0.001未満
	六価クロム化合物		0.005未満	0.05以下
	シアン化合物		不検出	検出されないこと
	水銀及びその化合物		0.0005未満	0.0005以下
	アルキル水銀		不検出	検出されないこと
	セレン及びその化合物		0.001未満	0.01以下
	鉛及びその化合物		0.003	0.01以下
	砒素及びその化合物		0.048	0.01以下
	ふっ素及びその化合物		0.29	0.8以下
	ほう素及びその化合物		0.1	1以下
	第三種特定有害物質	シマジン	0.0003未満	0.003以下
		チオベンカルブ	0.002未満	0.02以下
		チウラム	0.0005未満	0.006以下
		ポリ塩化ビフェニル	不検出	検出されないこと
		有機りん化合物	不検出	検出されないこと

※網掛けは基準不適合を示す

表2 土壌調査

調査地点	項目	砒素及びその化合物	
		土壌溶出量調査 (mg/L)	土壌含有量調査 (kg/L)
A1-1		0.012	3
A1-2		0.006	—
A1-3		0.005未満	—
A1-4		0.015	3
A1-5		0.007	—
A1-6		0.005未満	—
A1-7		0.008	—
A1-8		0.005未満	—
A1-9		0.005未満	—
A2-1		0.022	3
A2-2		0.016	1
A2-3		0.007	—
A2-4		0.016	4
A2-5		0.012	3
A2-6		0.026	3
A2-7		0.005未満	—
A2-8		0.014	3
A2-9		0.038	4
B1-5		0.005	—
B1-7		0.009	—
B1-8		0.007	—
B1-9		0.010	—
B2-4		0.009	—
B2-5		0.013	3
B2-6		0.074	32
B2-7		0.018	2
B2-8②		0.005未満	—
B2-9		0.028	7
Z2-1		0.006	—
Z2-2		0.005未満	—
Z2-3		0.010	—
指定基準		0.01以下	150以下

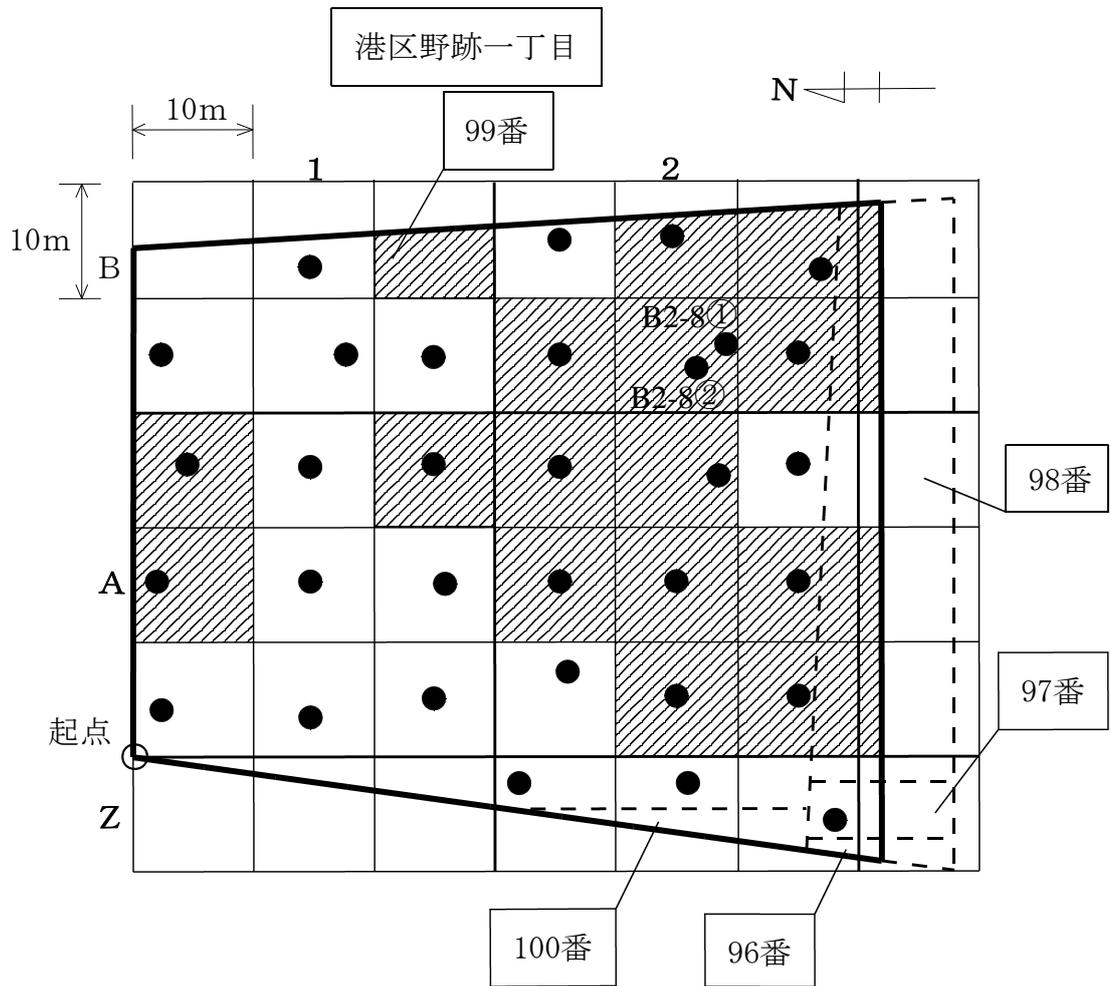
※網掛けは基準不適合を示す

表3 土壌調査（施工後）

調査地点	項目	砒素及びその化合物 土壌溶出量調査（mg/L）
A1-2		0.005
A1-3		0.014
A1-5		0.005未満
A1-6		0.005
A1-8		0.005未満
A1-9		0.005未満
B1-5		0.007
B1-6		0.014
B1-7		0.010
B1-8		0.005
B1-9		0.009
	指定基準	0.01以下

※網掛けは基準不適合を示す

図 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図（工事施工前）



凡例

: 調査対象地

: 筆の境界

: 形質変更時要届出区域（砒素及びその化合物（土壤溶出量基準不適合））

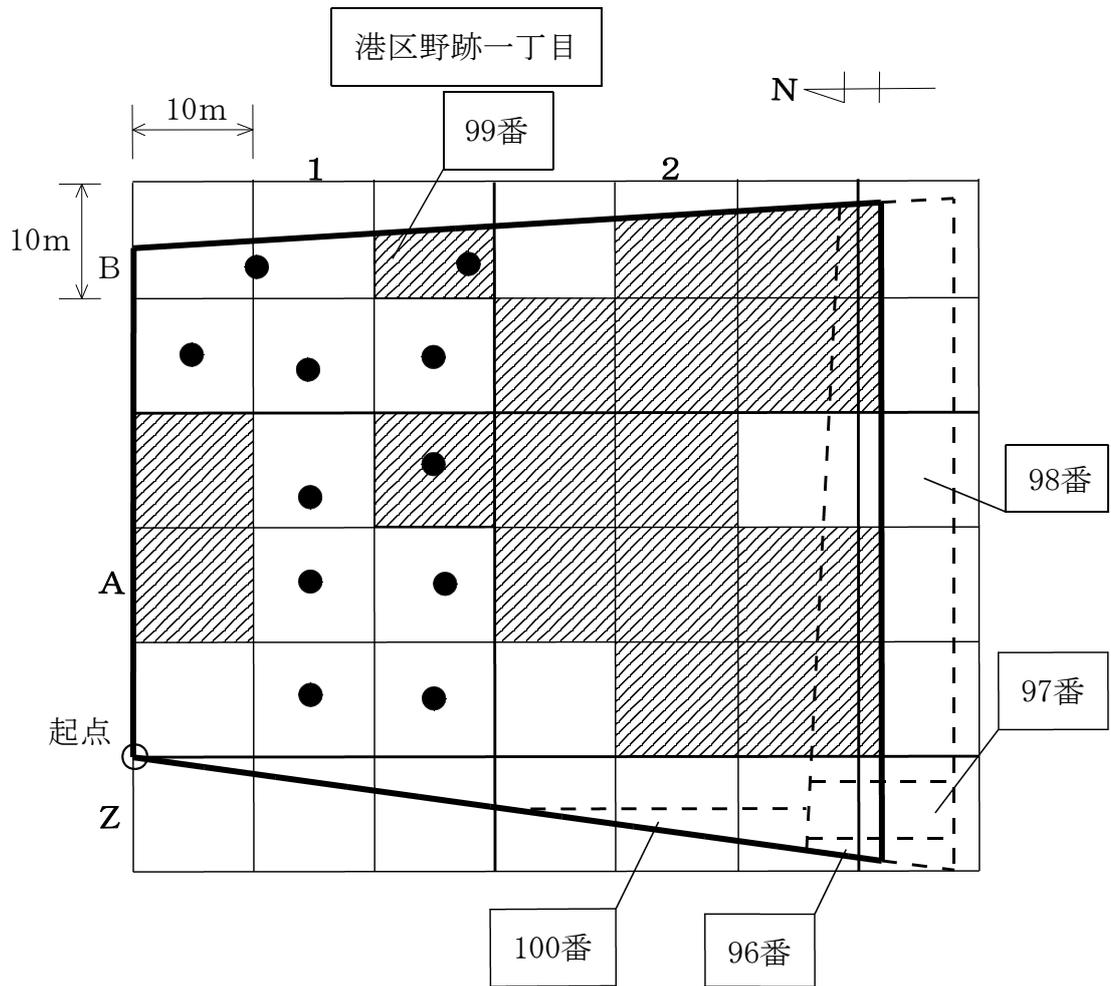
: 土壤調査地点（工事施工前）

単位区画名称例

	1		
	1	2	3
A	4	5	6
	7	8	9

A1-7

図 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図（工事施工後）



凡例

: 調査対象地

: 筆の境界

: 形質変更時要届出区域（砒素及びその化合物（土壤溶出量基準不適合））

: 土壤調査地点（施工後）

単位区画名称例

	1		
	1	2	3
A	4	5	6
	7	8	9

A1-7